

国際交流セミナー 第 回	開催日	タイトル	相手機関	国	協定	参加人数
1	2020.8.3	ICTを活用した学生交流： イタリアと日本におけるCovid-19の影響などを話し合う	トリエステ大学	イタリア	学部間	信州大学から11名、 トリエステ大から6名
2	2020.10.28	ICTを活用した学生交流： タイと日本におけるCovid-19の影響などを話し合う	マヒドン大学	タイ	学部間	両大学あわせて 約20名
	2021.1.6	Introduction to research projects at the Department of Molecular & Cellular Physiology, Shinshu University School of Medicine	ドレスデン工科大学	ドイツ	学部間	両大学あわせて 約15名
3	2021.2.18	第3回 国際交流セミナー	高雄医学大学	台湾	学部間	両大学あわせて 約30名
4	2021.3.17	Regulatory microRNAs - mechanisms & methodologies -	カリフォルニア大学 デイヴィス校	アメリカ	大学間	信州大学から 約40名
5	2021.3.31	Community Medicine	マヒドン大学	タイ	学部間	両大学あわせて 約30名
	2021.4.19, 4.21	バーチャル留学交流会	国立衛生研究所	アメリカ		両日あわせて 3名
6	2021.7.1	Cutting-edge research in KMU and Shinshu	高雄医学大学	台湾	学部間	両大学あわせて 約90名
7	2021.7.15	MicroRNAs in the control of ADME	カリフォルニア大学 デイヴィス校	アメリカ	大学間	両大学あわせて 約20名
8	2021.8.5	Moving microRNAs towards targeted therapy	カリフォルニア大学 デイヴィス校	アメリカ	大学間	両大学あわせて 約20名
	2021.9.15	Joint teaching activities for PhD students	トリエステ大学	イタリア	大学間	信州大学から 14名
9	2022.3.2	河北医科大学・信州大学 留学生交流会	河北医科大学	中国	大学間	両大学あわせて 約20名
10	2022.3.22	米国医療をめざした とある学生のお話	米国日本人医師会	アメリカ		信州大学から 8名
11	2022.6.7	肝リンパ管の肝臓病における役割	イエール大学	アメリカ		信州大学から 約40名
12	2022.6.20	海外危機管理オリエンテーション 「安全な留学をめざして」	海外留学生安全対策協議会	日本	大学会員	信州大学から 約20名
13	2022.7.7	2022 Shinshu - KMU Research Seminar - Oncology and Immunology	高雄医学大学	台湾	学部間	両大学あわせて 約80名
	2022.9.16	PhD course in Sciences of Reproduction and Development	トリエステ大学	イタリア	大学間	信州大学から 約20名
14	2022.10.25	The urobiome: microbes and their impact on urinary tract function	カリフォルニア大学 ロサンゼルス校	アメリカ		信州大学から 約20名
15	2022.12.5	2022 Shinshu - KMU Research Seminar	高雄医学大学	台湾	学部間	両大学あわせて 約60名
16	2022.12.5	第16回 国際交流セミナー	National Cancer Centre Singapore	シンガポール		信州大学から 約20名
17	2023.1.30	2022年秋 基礎研究 クリニカルクラークシップⅡ 海外実習プログラム報告会①	(研修先) カリフォルニア大学デイヴィス校、 トリエステ大学、 ドレスデン工科大学	アメリカ、 イタリア、 ドイツ	大学間/ 学部間	信州大学から約30名
18	2023.2.7	2022年秋 基礎研究 クリニカルクラークシップⅡ 海外実習プログラム報告会②	(研修先) カリフォルニア大学デイヴィス校、 ドレスデン工科大学	ドイツ、 アメリカ	大学間/ 学部間	信州大学から約30名
19	2023.2.22	海外危機管理オリエンテーション 「安全な留学をめざして」	海外留学生安全対策協議会	日本	大学会員	信州大学から 約15名
20	2023.3.8	Membrane organization importance in ciliogenesis and ciliopathy	国立衛生研究所	アメリカ		信州大学から 約30名
21	2023.7.31	2023年春 基礎研究 クリニカルクラークシップⅡ 海外実習プログラム報告会	(研修先) カリフォルニア大学デイヴィス校、 ドレスデン工科大学	アメリカ、 ドイツ	大学間/ 学部間	信州大学から約30名
22	2023.10.4	第22回 国際交流セミナー	ドレスデン工科大学	ドイツ	学部間	信州大学から 約30名
23	2024.1.24	2023年秋 基礎研究 クリニカルクラークシップⅡ 海外実習プログラム報告会①	(研修先) カリフォルニア大学デイヴィス校、 トリエステ大学、 ドレスデン工科大学	アメリカ、 イタリア、 ドイツ	大学間/ 学部間	信州大学から約30名
24	2024.1.29	2023年秋 基礎研究 クリニカルクラークシップⅡ 海外実習プログラム報告会②	(研修先) トリエステ大学、 ドレスデン工科大学	イタリア、 ドイツ	大学間/ 学部間	信州大学から約20名